

近畿地方整備局
和歌山河川国道事務所

配布日時

平成20年 1月9日
10時00分

資 料 配 付

件 名

国道26号紀の川大橋橋梁拡幅工事の工事再開について

概 要

平成19年4月に発生した、紀の川大橋橋梁拡幅工事周辺における空気と水の噴出について、原因究明、工事の安全対策を検討するため、工事を一時中断し、学識経験者による対策検討会において審議してきましたが、平成19年12月9日第4回対策検討会において、工事再開に向けた安全対策について確認されたことを踏まえ、本日より、工事を再開することとなったのでお知らせします。

取り扱い

配布場所

和歌山県政記者クラブ
和歌山県地方新聞記者クラブ
和歌山県政放送記者クラブ

問合せ先

国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所
副所長 木村 是一
事業対策官 大下 正和
TEL 073-424-2471(代表)[内線205、208]

国道26号紀の川大橋橋梁拡幅工事の工事再開について

1. 主な経緯

和歌山河川国道事務所は、工事箇所周辺の井戸から空気や水が噴出した事象について、「紀の川大橋橋梁拡幅工事周辺における地下水噴出に関する検討会」を設置し、「原因究明」及び「工事再開に向けた安全対策」について、学識経験者を交えて検証・審議を行ってまいりました。

【4月 8日】10時30分頃ケーソン施工位置の約150m上流の河川内で空気噴出

【4月11日】11時30分頃ケーソン施工位置の約160m上流側の堤内地にある灌漑用井戸から空気と水が噴出しているとの通報

【4月12日】17時頃ケーソン施工位置の約230m上流側の堤内地にある別の灌漑用井戸からも空気と水が噴出→工事を中断し減圧

【4月12日】22時頃ケーソン施工位置の約410m上流側の堤内地にある家屋床下の古井戸から泥水が噴出

【4月18日】防災ドクターによる現地調査

【4月28日】第1回検討会

- (議事)
1. 工事の概要
 2. 空気と水の噴出状況
 3. 原因の究明
 4. その他

【6月13日】出水期に備え河川内施設撤去

【6月15日】第2回検討会

- (議事)
1. 調査結果概要
 2. 漏気の原因推定(ケーソン工事との関係)
 3. 透気経路の推定
 4. 周辺地域への影響

国道26号紀の川大橋橋梁拡幅工事の工事再開について

【8月29日】第3回検討会

- (議事)
1. モニタリングの結果
 2. 被害家屋噴出井戸の対策
 3. その他

【9月6日～10月3日】被害家屋床下の噴出井戸の対策を実施

【12月9日】第4回検討会

- (議事)
1. モニタリング結果等
 2. 工事の安全対策の検討
 3. 工事再開時のモニタリング結果
 4. その他

2. 地元説明会の開催

「紀の川大橋橋梁拡幅工事周辺における地下水噴出に関する検討会」(第4回)において、工事再開に向けた安全対策について確認された為、12月14日、和歌山河川国道事務所、和歌山県、施工業者は、地元住民への工事説明会を開催し、本日より工事を再開することとなりました。

3. 今後の方針

今後は、検討会での審議結果を踏まえた、安全対策及びモニタリングを行い、早期完成を目指し、工事を実施してまいります。

詳細については、下記アドレスの和歌山河川国道事務所ホームページを参照して下さい。

<http://www.kkr.mlit.go.jp/wakayama/>